

令和2年度忠岡町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業効果検証

No	事業名	担当課	実施計画上の事業費(千円)	事業内容(①目的・事業概要、効果 ②充当する経費内容 ③積算根拠 ④事業の対象)	効果検証	
					①実績(具体的に数値等を記載)	②評価(事業目的に応じた評価)
1	休業要請支援金(府・市町村共同支援金)事業	産業振興課	30,000	①一 ②一 ③負担金15,000千円(50万円/法人×5法人、25万円/個人×50個人) ④市内中小企業、個人事業主	・件数47件 ・金額12,750千円	新型コロナウイルス感染症により、休業要請のあった事業者に対し、支援金事業を実施したことで、事業者の事業継続に寄与することができた。
2	感染予防対策事業	危機管理課	1,000	①一 ②一 ③消毒液用ポリ容器、電解水生成装置、マスク、郵便料 ④	ポリ容器20L 20個 ティッシュペーパー150箱 ゴム手袋10箱 ペーパータオル100箱 マスク15,000枚 自動検温器3台	マスクや消毒液用容器等の購入により、避難所の感染対策が図られた。また、災害時に備蓄することで、避難所の感染対策に備えることができた。
3	児童扶養手当受給世帯等支援事業	健康こども課	1,966	①新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態が発生した旨を宣言されたことに鑑み、ひとり親家庭の生活を支援する取組みとして、忠岡町新型コロナウイルス感染症対策児童扶養手当受給世帯臨時特別給付金及び忠岡町新型コロナウイルス感染症対策ひとり親家庭医療及び遺族年金等受給世帯臨時特別給付金を支給することにより、ひとり親家庭の生活の安定を図ることを目的とする。 ②③対象世帯195世帯×1万円 郵便料16千円 ④令和2年4月27日時点で忠岡町に住所を有し、かつ、令和2年4月分の児童扶養手当法による児童扶養手当を大阪府より受給している父若しくは母又は当該父母以外の監護等児童を養育している者、及び、令和2年4月27日時点で忠岡町に住所を有し、忠岡町ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例に規定する医療費の助成を受けている父若しくは母又は養育者で、かつ、参考資料に添付の要綱に記載の年金の令和2年4月分を受給している者。	助成件数:192件 助成金額:192万円	ひとり親家庭の生活の安定を図ることに寄与した。
4	妊婦支援事業	健康こども課	1,811	①新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態が発生した旨を宣言されたことに鑑み、妊婦の方の生活を支援する取組みとして、忠岡町新型コロナウイルス感染症対策妊産婦女性生活支援臨時特別給付金を支給することにより、妊婦及びその家族の経済的な負担を軽減を図り、安心して出産できる環境づくりを推進することを目的とする。 ②③対象者60人×3万円 郵便料11千円 ④令和2年4月27日時点で忠岡町に住所を有し、かつ、母子健康手帳の交付を受けている者で、現に妊娠している者又は、出産日が令和2年4月28日以降の者。	助成件数:56件 助成金額:168万円	妊婦及びその家族の経済的な負担の軽減を図り、安心して出産できる環境づくりを推進することに寄与した。
5	学習等への支援事業	学校教育課	2,869	①一 ②一 ③小学校@2,000円×838人=1,676,000円、中学校@2,800円×426人=1,192,800円 ④町内小中学校に在籍する児童	小中学校の全児童生徒に配付する教材を購入 助成金額:1,663,122円	新型コロナウイルス感染症防止に伴う臨時休業中の家庭学習を支援することに寄与した。
6	小中学校給食費助成事業	教育みらい課	17,213	①臨時休業が延長されたため、授業時数確保の観点から夏季休業期間中にも6時間授業を実施する予定であるが、その間の学校給食に要する経費を町が負担することで、保護者負担の軽減を図る。 ②夏季休業期間中に実施する給食材料に係る経費。 ③④小1・2年生@245円×52日間×260人=3,312,400円、小3・4年生@250円×52日間×280人=3,640,000円、小5・6年生@255円×52日間×305人=4,044,300円 小学校合計10,996,700円 中1・2・3年生@295円×49日間×430人=6,215,650円 中学校合計6,215,650円	総事業費 17,061,340円 【忠岡小学校】児童数:256人 3,325,400円 【東忠岡小学校】児童数:582人 7,578,110円 【忠岡中学校】生徒数:426人 6,157,830円	学校給食に要する経費を町が負担することで、保護者負担の軽減を図られた。
7	公立小中学校教育用コンピュータ整備事業	学校教育課	53,770	①一 ②一 ③小学校 1台50,000円×880台=44,000,000円×559名=18,845,000円 中学校 1台50,000円×447名=45,000円×284台=9,570,000円 タブレット導入作業費用一式13,750,000円+ネットワーク作業費用一式4,180,000円+ライセンス料7,425,000円=25,355,000円	配備学校数3校 端末数1336台 助成金額:50,545,000円	GIGAスクール構想による一人1台端末(タブレット)を配備することに寄与した。
9	小売商連合会感染予防支援事業	産業振興課	300	①消費者及び従業員が感染しないよう必要な物品を提供する。 ②対象者に配布するマスクやアルコール消毒液等を調達する。 ③物品代約1万円×30件 ④忠岡町小売商連合会会員等	・不織布マスク124箱 ・消毒液5本 ・専用ポンプ容器31本 ・薬用液体ハンドソープ本体31本 詰め替え用31袋 ・物品購入金額156千円(全て配布済み)	マスクやアルコール消毒液等の物品を購入し、本町小売商連合会会員(31事業者)へ配布を実施したことにより、消費者及び従業員の感染予防対策が図られた。
10	救急隊員等感染予防対策事業	消防本部	6,658	①新型コロナウイルス感染症患者に対応する救急隊員の感染リスクの軽減、感染拡大の防止を図るため、救急隊員用の感染防止衣やマスク等の装備品、及び救急隊員が救急処置を行ううえで必要な感染防止に対応した救急資機材を整備することにより、感染症対応の充実強化を目的とする。 ②救急用資機材及び隊員感染防止衣等 ③心臓マッサージシステム3,083千円/アイルテラ-1,870千円/感染防止衣1,320千円/N95マスク185千円/ゴーグル66千円/消毒液63千円/人工鼻71千円 ④消防本部救急隊員23名	令和2年度救急出動件数938件中、新型コロナウイルス陽性患者搬送件数3件。	心臓マッサージシステムにより非接触型の心肺蘇生が可能となったことで、隊員の安全を確保することができた。また、感染防止衣等の感染対策資機材の装着により新型コロナウイルス感染者搬送時に感染防止策を強化することができた。
11	新型コロナウイルス感染症関連融資利子補給事業	産業振興課	20,000	①事業者が新型コロナウイルスの影響により受けた融資は、国の利子減免または特別利子補給制度の対象で3年間実質無利子となるが、その後は事業者負担となることを2年間は町が支払利息の一部を補助することで経営の安定を図る。 ②令和3年1月31日までに実行された大阪府制度融資及び日本政策金融公庫の新型コロナウイルス感染症関連融資を対象に2年間実施する。 ③1事業者上限5万円×200件×2年 ④町内中小企業、個人事業主	・事業継続中 (令和6年度より実施)	・事業継続中 (令和6年度より実施)
12	指定管理者協力支援事業	生涯学習課	2,000	①休業要請に応じた本町指定管理者施設スポーツセンターの営業を支援する。 ②2か月間の休業要請中に退会した会員人数の本来の会費総額のうち、約半額を保証するもの。 ③総額200万円 内訳 大人135万円(300人×450円×2ヵ月)/2 子人55万円(100人×550円×2ヵ月)/2 PRチラシ10万円 ④指定管理者施設	助成金給付件数1件 助成金給付総額2000千円	休業要請に応じた指定管理者に対し、支援金事業を実施したことにより、事業継続に寄与することができた。

13	自粛要請に応じた文化芸術等への協力金事業	生涯学習課	1,000	①春季展の開催準備を整えていた町内の美術館が展示中止したことによる協力金。 ②③協力金総額100万円 春季展支出経費の内訳・印刷製本、消耗品費(60万円)・案内状送付料、広告費(20万円)・イベント準備、材料、作品運搬費(20万円) ④正木美術館	助成金給付件数1件 助成金給付総額1000千円	予定していた文化芸術の事業を中止したことによる費用の一部を協力金として支給することにより、感染拡大防止が努めることができたと共に事業者の事業継続に寄与することができた。
14	タクシー感染拡大防止支援給付金事業	高齢介護課	100	①コロナ禍においても公共交通としての一翼を担っているタクシーへの感染拡大防止対策として支援金を給付する。 ②③④一般社団法人大阪タクシー協会に10万円	助成金給付件数2件 助成金給付総額20千円	タクシーの運行にあたり、感染拡大防止対策に寄与した。
15	介護サービス事業所応援給付事業	高齢介護課	6,706	①コロナ禍においても支援が必要な方々へのサービス提供が行われている介護サービス事業所に対し、応援給付金を支給する。 ②介護サービス種別ごとに10万円を法人単位で給付 ③サービス種別毎66×100,000円=6,600,000円、役務費6,000円、職員時間外勤務手当1,600円×1.25×2人×25H=100,000円 ④法人単位で給付(31法人)	助成金給付件数68件 助成金給付総額6800千円	各事業所の感染対策費用を支援することで、事業者の事業継続に寄与することができた。
16	介護サービス事業所応援給付事業(障がい者(児)事業所分)	地域福祉課	503	①コロナ禍においても支援が必要な方々へのサービス提供が行われている障がいサービス事業所に対し、応援給付金を支給する。 ②町内の障がいサービス種別ごとに法人(介護保険事業所を併設している法人は除く。)単位で給付。 ③入所施設法人200,000円×1か所、通所事業所法人50,000円×6か所、役務費3,000円 ④法人単位で給付。(介護保険事業所を併設している法人は除く。)施設入所支援事業所法人1か所、就労継続支援事業所法人3か所、生活介護事業所法人1か所、障がい児通所支援事業所2か所、計7法人	助成金給付件数7件 助成金給付総額500千円	町内の事業所の法人に対し支援金を給付することで事業継続に寄与した。
17	連鎖倒産防止緊急支援事業	産業振興課	2,000	①独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する「中小企業倒産防止共済制度」(取引先が倒産した場合の融資等)に新規加入又は掛金を増額した場合、共済掛金の一部を補助することにより、新型コロナウイルスの影響による連鎖倒産の防止を図る。 ②事業者が支払う中小企業倒産防止共済制度の掛金のうち、1/2を補助(上限10万円)する。 ③1事業者上限10万円×20件 ④町内中小企業、個人事業主	・件数21件 ・金額1,330千円	取引先の倒産など、不測の事態に直面したとき、事業者が連鎖倒産や経営難に陥ることを防ぐための備えに寄与した。
18	水道使用料減免事業	企画人権課	42,488	①新型コロナウイルス感染拡大防止による休業・自粛要請により、在宅時間が増え、水道料金増加に伴う家計への影響に対し、基本料金(全額)を免除する。 ②水道料金(基本料金)の免除に係る費用(大阪広域水道企業団へ負担) ③7,870世帯×基本料金(消費税等含む)902円×7ヶ月=49,691,180円 大阪広域水道企業団の軽減額7,204,000円 ④町内全世帯(ただし、用途が一般専用・共用のみ対象とする)	令和2年9月から翌3月まで町一般家庭の水道基本料金902円を減免。	コロナ禍における在宅勤務、在宅学習などに伴う、水道料金の負担低減に寄与した。
19	新生児誕生応援給付金支給事業	健康こども課	7,938	①新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、妊産婦の方の生活を支援する取り組みとして、忠岡町新型コロナウイルス感染症対策新生児特別給付金を支給することにより、子どもを養育する保護者の経済的な負担を軽減を図り、安心して生み育てることができる環境づくりを支援することを目的とする。 ②③補助対象者56人×7万円=3,920千円、39人×10万円=3,900千円、計7,820千円 郵便料18千円、職員時間外勤務手当1,600円×1.25×2人×25H=100,000円 ④令和2年10月1日時点で忠岡町に住所を有し、令和2年4月28日から令和3年4月1日までに子どもを出産した者で、かつ、申請時において母子共に忠岡町に住居登録されている者。ただし、転入者等において、同様な給付金を他市区町村で受給している者は除く。(子ども1人あたり10万円または忠岡町新型コロナウイルス感染症対策妊娠女性生活支援臨時特別給付金の支給を受けた者は7万円)	助成件数: 85件 助成金額: 694万円	子どもを養育する保護者の経済的な負担の軽減を図り、安心して生み育てることができる環境づくりを支援することに寄与した。
20	障がい者生活支援給付金事業	地域福祉課	11,637	①障がい者に対し、生活給付金を給付することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う経済的負担を軽減し、家計への支援を行う。 ②障がい者手帳所持者1人に対し、1万円の現金給付及びそれに対する事務費 ③対象者数1,001人(R2.7.1現在)(身体障がい者手帳所持者714人、療育手帳所持者138人、精神障がい者保健福祉手帳所持者149人)×10,000円=10,010,000円・・・(A) 基準日までの新規手帳取得者見込み30名(身体障がい者手帳15名、療育手帳5名、精神障がい者保健福祉手帳10名)×10,000円=300,000円・・・(B) (A)+(B)=10,310,000円(事務費) 郵便料 @84円×1,131人(不備通知用100人分含む)+@94円×1,031人+@99円×1,031人=293,987円 消耗品費 宛名ラベル(12面×20枚)@1,200円×5冊×1.10=6,600円 コピー用紙 @1,393円×6冊×1.10=9,194円 印刷製本費 封筒印刷@10円×5,000枚×1.10=55,000円 職員時間外勤務手当1,600円×1.25×2人×25H=100,000円、会計年度任用職員報酬 965円×1人×7.5H×20日×5ヶ月=723,750円、会計年度任用職員共済費117,000円、会計年度任用職員通勤手当4,200円×5ヶ月=21,000円 ④障がい者手帳所持者	障がい者手帳所持者957人 事業費9,570,000円	経済的な負担を軽減し、障がいのある方々の生活を支援することに寄与した。

21	町単独定額給付金事業	高齢介護課	91,164	<p>①本町全住民に対し、一人5,000円を世帯単位で給付し、経済の活性化を促進する。</p> <p>②③@5,000円×17,100人=85,500,000円、システム改修費2,500,000円(6月末人口17,015人)、郵便代1,314,000円(@73×18000件)、消耗品686,000円(封筒印刷代等)、職員時間外勤務手当1,600円×1.25×2人×25H=100,000円、会計年度任用職員報酬965円×7.5H×21日×3月×2人=911,925円、共済費 健康・介護9,008円×3月×2人=54,048円 厚年14,265円×3月×2人=85,590円 計139,638円、旅費 会計年度任用職員通勤手当2,000円×3月×2人=12,000円</p> <p>④11月1日現在在住の全住民を対象(特別定額給付金の口座情報を活用(口座情報不明の世帯は申請を必要とする。))</p>	<p>給付人数:16,300名</p> <p>給付金額:81,500千円</p>	<p>マスクや消毒液等の衛生用品の購入や予防接種費用の支援を通して、感染対策を支援するとともに、経済の活性化に寄与した。</p>
22	ひとり親家庭支援給付金支給事業	健康こども課	3,606	<p>①新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、ひとり親家庭の生活を支援する取組みとして、忠岡町新型コロナウイルス感染症対策ひとり親家庭支援特別給付金を支給することにより、ひとり親家庭の生活の安定を図ることを目的とする。</p> <p>②③ひとり親家庭の学生70人×5万円=3,500千円 郵便料6千円</p> <p>職員時間外勤務手当1,600円×1.25×2人×25H=100,000円</p> <p>④令和2年10月1日時点で忠岡町に住所を有しているひとり親で、かつ、令和2年4月より学校教育法に規定する大学及び高等専門学校並びに専修学校等に在籍する18歳以上の子を扶養している父若しくは母又は当該父母以外の監護等児童を養育している者。</p>	<p>助成件数:29件</p> <p>助成金額:145万円</p>	<p>大学及び高等専門学校並びに専修学校等に在籍する18歳以上の子を扶養しているひとり親家庭の生活の安定を図ることに寄与した。</p>
23	学校行事等感染予防対策事業	学校教育課	3,000	<p>①小学校・中学校における学校行事等における感染症防止対策</p> <p>②③小学校:感染予防対策消耗品代 150,000円×2校=300,000円</p> <p>バス増台分借上料 200,000円×2台=400,000円</p> <p>学校行事中止に伴うキャンセル料等=650,000円×2校=1,300,000円</p> <p>中学校:感染予防対策消耗品代 150,000円×1校=150,000円</p> <p>修学旅行計画に係る事業者への相談(下見)手数料 62,000円</p> <p>学校行事中止に伴うキャンセル料等 788,000円</p> <p>④町内小中学校生</p>	<p>感染症予防対策を支援するための学校行事等のバスの増台・キャンセル料等の補助。</p> <p>補助金額:394,701円</p>	<p>小・中学校の学校行事等の感染予防対策が図られた。</p>
24	公共施設感染予防対策事業	健康こども課	9,188	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として、住民と対面で接客を行う空間に、飛沫感染防止対策用のアクリル板(アクリルパーテーション)等を設置、また、手指消毒液も設置する</p> <p>②③窓口用飛沫感染防止ボード20,000円×25台=500千円、消毒液等の購入500千円、有孔ボード59,800円×30台=1,794,000円、図書館アクリルボード14,250円×8台=114,000円、児童館ホールパーテーション43,000円×10台=430,000円、ウイルス除去空調機258,000円×10台=2,580,000円、パーテーション取付金補助システム42,900円×12台=514,800円、児童館机上用パーテーション3,850円×10台=38,500円、ふれあいホールシー抗菌2,330円×200脚=466,000円、シルバー人材センター委託料(検温)本庁970円×8.5時間×87日×1.1=789,047円、文化会館970円×8時間×87日×1.1=742,632円、会計年度任用職員報酬 本庁 965円×6時間×58日+交通費6,000=341,820円、文化会館965円×7.5時間×52日=376,350円</p> <p>④公共施設</p>	<p>・アクリルパーテーション:78枚</p> <p>・パーテーション取付型会話補助システム:12台</p> <p>・ペルトパーテーション:10台</p> <p>・WEBカメラ・LANケーブル:7台分</p> <p>・手指消毒液:267本 等の購入</p> <p>・座席除菌洗浄抗菌作業:200席</p> <p>・来庁者検温等対応業務委託(庁舎・文化会館)</p>	<p>住民と対面で接客を行う窓口等に、飛沫感染防止対策用のアクリル板(アクリルパーテーション)等を設置し、また、手指消毒液も設置することによって、感染予防対策を推進することに寄与した。</p>
25	投票票所感染予防対策事業	総務課	500	<p>①投票票所における感染症予防のための資材を購入し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。</p> <p>②感染防止のための消毒、手袋の購入費用</p> <p>③テーブル取付用PVCスクリーン(3セット入)16ケース×9,900円×1.10</p> <p>使い捨て鉛筆 8,000本×10円×1.10</p> <p>作業手袋 302双×200円×1.10</p> <p>エタノール79(スプレーボトル)20本入 1ケース×50,000円×1.10</p> <p>エタノール79(霧ボンブ)10本入 3ケース×35,000円×1.10</p> <p>④選挙人/選挙事務担当者</p>	<p>テーブル取付用PVCスクリーン45セット*3,300円*1.10=163,350円</p> <p>使い捨て鉛筆 11,000本*10円*1.10=121,000円</p> <p>使い捨てマスク(100枚入り) 20ケース*2,000円*1.10=44,000円</p> <p>エタノール79(スプレーボトル)20本入 1ケース*50,000円*1.10=55,000円</p> <p>エタノール79(霧ボンブ)10本入 3ケース*35,000円*1.10=115,500円</p>	<p>コロナ禍で初めての選挙となったが、投票票所の感染予防として、感染拡大防止に役立ったと感じられる。</p>
26	避難所感染予防対策事業	危機管理課	3,000	<p>①感染拡大防止に必要な物品購入を行い、住民や関係者、職員の感染防止により、円滑な行政運営と住民生活の安定を図る。</p> <p>②感染予防に係る用途に応じて、必要な物品を購入するための経費。</p> <p>③消耗品及び備品の購入</p> <p>【殺菌・消毒】</p> <p>手指消毒用アルコール 1,023円×70本=71,610円</p> <p>消毒液 2,068円×70本=146,160円</p> <p>自動消毒器 9,240円×5台=46,200円</p> <p>自動消毒器付属トレイ 385円×5個=1,925円</p> <p>消毒液スタンド 7,500円×5台=37,500円</p> <p>消毒洗浄用噴霧器 10,000円×3台=30,000円</p> <p>【換気・空間除菌】</p> <p>扇風機 9,900円×20台=198,000円</p> <p>大型スポットクーラー等 104,500円×6台=627,000円</p> <p>空気清浄機等 165,000円×9台=1,485,000円</p> <p>加湿温度計 2,317円×10個=23,170円</p> <p>【感染予防対策】</p> <p>マスク50枚入 616×300箱=184,800円</p> <p>段ボール間仕切り式 148,635円</p> <p>④避難者、避難所従事者</p>	<p>消毒液140本</p> <p>自動消毒器5台</p> <p>扇風機20台</p> <p>冷風機6台</p> <p>空気清浄機9台</p> <p>間仕切りダンボール400枚</p>	<p>感染対策に必要な物品を整備することで、避難所の感染に備えることができたとともに、平時の感染リスクの軽減につながった。</p>
27	幼稚園等感染予防対策事業	教育みらい課	9,120	<p>①幼稚園及び保育所で使用しているテーブルが対面の6人用であり新型コロナウイルス感染予防対策を行っているが対面であるため感染リスクが懸念される。そこで、2人掛け用のテーブルに変更することにより対応することがないため感染拡大防止ができる。</p> <p>②③2人用テーブル 50,000円×120台=6,000,000円、椅子13,000円×240台=3,120,000円</p> <p>④町立幼稚園および保育所に通っている園児</p>	<p>7,132,400円</p> <p>机:143台(東幼67台 東保76台)</p> <p>椅子:286脚(東幼146脚 東保140脚)</p> <p>乳児用木製パーテーション:8枚</p>	<p>抗菌仕様机・椅子等を購入することで間隔を広げ対面することのない環境ができたことにより、感染予防対策が図られた。</p>
28	学校保健特別対策事業費補助金	教育みらい課	9,000	<p>(感染症対策のためのマスク等購入支援事業)</p> <p>①町立小中学校において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、各学校で使用感染防止用の消耗品等を購入するため</p> <p>②③KIDS用マスク 1500円×900箱×1.1=1,485,000円、マスク1500円×1400箱×1.1=2,310,000円、アルコール消毒液 3600円×1299本×1.1=5,144,040円、石鹸類 4500円×12セット×1.1=59,400円</p> <p>④町立小中学校</p>	<p>7,805,865円</p> <p>消毒液、石鹸、マスク、使い捨て手袋、非接触型体温計等</p> <p>二酸化酸素測定器、パーテーション、リクライニング長椅子、サーモマネージャー、空気清浄機等</p>	<p>小中学校の感染予防対策が図られた。</p>

29	都市公園における感染予防対策事業	建設課	9,031	<p>①新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言の解除によって、都市公園の利用者が増加していることを鑑み、公園施設の老朽化した貯水タンク式の移動式トイレを、水道の引き込み及び個室に換気口を設けた移動式トイレへ改修し、便所及び手洗い用水の衛生状態と個室内の換気性を改善するなど、都市公園の便所及び手洗い設備の改良により、感染拡大を防止することを目的とする。</p> <p>②大津川河川公園移動式トイレの改修等</p> <p>③移動式トイレ改修等費用 1式 9,031千円</p> <p>④忠岡町、大津川河川公園他</p>	8,441,400円 緑水園 大津川河川公園にて施工	都市公園の便所及び手洗い設備の改良により、便所の改善と個室内の換気性の改善を行い、感染拡大防止を図ることができた。
30	火葬場感染予防対策事業	住民課	792	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いている中、今度も感染症で亡くなられる方が増加すると想定されるため、コロナ感染者専用の棺台車を追加製作し、感染症予防に努める。</p> <p>②③棺台車1台(現状の火葬炉に適合するものを製作) 792,000円(税込)</p> <p>④町立忠岡斎場</p>	令和3年度に新型コロナウイルス感染症が原因で亡くなった方の5件の火葬を行った。	当初想定したような火葬件数の増加はなかったが、火葬業務において円滑な対応を行うことができた。
31	ごみ袋配布事業	生活環境課	3,500	<p>①新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言に伴う支援として、在宅時間が増加し、家庭ごみの排出量が増加することから一般家庭ごみ指定袋を無料配布する。</p> <p>②③一般家庭ごみ指定袋製作@5.95円×80,000枚=476,000円、郵便代@300円×8,000世帯=2,400,000円、消耗品:宛名シール20枚入(@1,210円)×3冊=3,630円、100枚入(@5,060円)×1冊=5,060円、500枚入(@22,990円)×1冊=22,990円、合計金額31,680円</p> <p>印刷製本費:チラシ等印刷代B5版コート紙両面1枚、片面1枚それぞれフルカラーで各8000枚作製@10円×24,000枚=240,000円、角クرافト85g一色刷を9000枚@12,000円(500枚)×16=192,000円、合計金額432,000円、会計年度任用職員報酬95円×7.5H×22日=159,225円</p> <p>④世帯数約9000世帯(R3.3.1)に300Lの指定ごみ袋を1冊(10枚入り)を配布。</p>	一般家庭ごみ指定袋作製業務委託費:475,200円 チラシ等印刷代:278,190円 宛名シール購入:19,074円 郵便料:2,365,672円 会計年度任用職員報酬:130,275円	町内全世帯に対し町指定ごみ袋を無料配布することにより、不要不急の外出を抑制し、感染症拡大の予防に寄与した。また、広報物を同封した事により、ごみ出し時における感染予防対策の推進に寄与した。
32	図書カード配布事業	学校教育課	5,028	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、児童生徒等の一人一人の学習の機会を確保するため図書カードを配布する</p> <p>②③中学生以下の子ども 2,150人×2,000円=4,300,000円、簡易書留代金404円×1,800人=727,200円</p> <p>④町内在住の中学生以下の子どもに図書カード2,000円分を配布</p>	図書カード購入費:4,204,000円(送付対象:2,102人) 郵便料:660,485円	児童生徒等の一人一人の学習の機会を確保することで児童福祉の向上が図られた。
33	医療事業者支援事業	健康こども課	6,555	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染のリスクを負いながら施設運営を継続している医療機関等に対し、感染の拡大防止対策への支援として給付金を交付</p> <p>②医療機関等に対しての給付金、郵送料</p> <p>③給付金 医師会 医療機関(病床あり)50万円×2機関=100万円、病床なし30万円×12機関=360万円、歯科医師会 医療機関15万円×7機関=105万円、薬剤師会 薬局15万円×6機関=90万円、郵便料 27機関×2回×84円=5,000円</p> <p>④医師会等に所属の医療機関(医師会14機関・歯科医師会7機関・薬剤師会6機関)</p>	助成件数:27件(医師会:14機関、歯科医師会:7機関、薬剤師会:6機関) 助成金額:655万円	新型コロナウイルス感染症の感染のリスクを負いながら診療を継続している医療機関等に対し、給付金を交付することにより、感染拡大防止の対策を支援することに寄与した。
34	適応指導教室トイレ改修工事	教育みらい課	990	<p>①新型コロナウイルス感染防止のため和式トイレを洋式トイレに改修する</p> <p>②③トイレ便器等改修 330,000円×3基=990,000円</p> <p>④適応指導教室</p>	幼児用和式便器3基→大人用洋式便器3基に改修。	衛生環境の改善に資することができた。